日目を振り返ってみまし (講師の想い編

■前日新聞 2009 年 12 月 4 日発行 (第 2 号) ■

Feel our passion

講師の熱い想いを感じ取ろう!



09:00 オリエンテーション

神戸市長田区社協・長田ボランティアセンター主事 長谷部 治氏

09:15 リレートーク「被災地経験から運営支援者の役割を考える」

事例発表者:宮城県・栗原市社協ボランティアセンター災害担当 佐藤 一繁氏

長野県・諏訪市社協ボランティアコーディネーター 戸 崎 洋 子 氏 兵庫県·佐用町社協地域福祉課地域福祉推進係 江 見 嘉 弘 氏 和歌山県社協地域福祉部ボランティアセンター主査 南 出 考 氏 山口県社協ボランティアセンター主任主事 大河原 修氏

進行:高知県ボランティア・NPOセンター所長 半田雅典氏



現場で起きてるんだ!被災地支 援のど真ん中にいた人々が感じ

た不安、苦悩、そして感動…。分 かち合えましたか?さあ!

11:30 講義③「支援の全体像」

日野ボランティアネットワーク事務局員 山下 弘彦氏

動揺・混乱した現地で / 共感しつつ冷静に/ 想像力を発揮して/い つどんな形で智恵を提 供できるか

12:45 対談・グループワーク・事例解

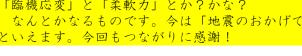
新潟県柏崎市社協生協生活支援係長 大塚 真光子氏 にいがた災害ボランティアネットワーク事務局長 李 仁鉄 氏 解説: JPCom代表 桑原 英文氏



15:15 対談・グループワーク・事例解説

新潟県柏崎市社協生協生活支援係長 大塚 真光子氏 日野ボランティアネットワーク事務局員 山下 弘彦氏 解説: JPCom代表 桑原 英文氏

「臨機応変」と「柔軟力」とか?かな? なんとかなるものです。今は「地震のおかげで」 といえます。今回もつながりに感謝!





Doing & More being.

災害時にボランティアで全てのことがで きるわけがないことはわかってる。でも 限界を超えるには、できるようにするに はどうすればよいかを常に心に。



災害復興学会シンポジウム(オプション) 18:30



研修最終日の今日はココがポイント!?

被災地で必ず顔を会わせるこの研修会参加者・スタッフの 輪は比類なき威力。残り数時間、手元の名刺は何枚? 社会福祉法人全国社会福祉協議会

地域福祉部全国ボランティア活動振興センター 担当:園崎

いよいよ今日は最終日! 参加者、講師やアシスタントにも積極的にアプローチをして、つながりをカ タチに変えるきっかけづくりをしよう! 明日からは運営支援者候補です。このチャンスを活かせ!